

# 京都支部 だより

Shouaikai Kyoto-sibu



パナソニック松愛会  
京 都 支 部  
2011年10月  
第 10 号  
発行人 北村 八郎  
TEL/FAX:075-314-2489

京都支部ホームページ <http://www.shoai.ne.jp/kyoto/>

## 京都支部

### 85人が社会見学会に参加

#### ノリタケの森・徳川美術館を見学

6月11日(土)に社会見学会に行き、85人が参加されました。昨夜から当日朝まで雨模様でしたが、昼からは一転して好天気恵まれました。

午前8時にバス2台に分乗し、京都駅を出発。雨煙の中、新名神高速道路から名古屋のノリタケの森へほぼ定刻どおり無事に到着。バスを降りると、名古屋の中心部のオアシスのような雰囲気でした。記念撮影後、皆さんは4つの特色ある会場を思い思いに分かれて見学しました。高級磁器を鑑賞する方、絵付けをする方、



ノリタケの森

買い物をする方など、楽しみ方はさまざまです。

再びバスに乗り、徳川美術館へ向かいました。美術館内の「宝善亭」で館内の庭を眺めながらくつろぎ、昼食後は徳川美術館を鑑賞しました。武器や刀剣、茶の湯など当時をしのぶ資料や蓬左文庫にも貴重な資料が並べられ、徳川時代を大

いに満喫できました。さらに徳川園へ足を運び、

ここは尾張藩第二代藩主光友の隠居所を起源とする現代的な日本庭園で、変化に富んだ景観を散策しながら楽しみました。

予定どおり3時に帰途につき、多賀サービスエリアでお土産の買い物をし、予定より早い6時5分、まだ

明るいうちに無事京都駅八条口に到着しました。たくさんのお土産を手にして、きょう一日の思い出を振り返りながら皆さんは家路につくことができました。



徳川園の池のほとり

### ROKUGO懇談会の開催について

パナソニック松愛会は、

会員数2万5000人を擁する日本でも屈指のOB会

組織です。先輩諸氏が苦勞されて築き上げてこられたこの組織を私たち後輩が守り育てていかなければなりません。

しかし、現在松愛会は種々の問題を抱えています。その一つは、年金の支給年齢が65歳に引き上げられたことに伴う若年会員の参

加減少です。

60歳で定年退職を迎えられても年金が満額支給されないため、引き続き働かれる会員が多く、松愛会活動に参加される方が少なくなっております。

60歳で定年を迎え、すぐに支部行事や同好会に参加をしていただければよいのですが、仕事を継続されている方は活動に参加しにくいのが実情だと思います。

そこで、65歳でお仕事を終えられるのを機会に支

部活動に参加していただければと考え、今回新たに「ROKUGO」懇談会と名づけた65歳の節目懇談会を開催することになりました。この65歳節目懇談会を松愛会デビューのセカンドチャンスとして松愛会活動に参加をしていただければと思います。

(京都支部長 北村八郎)

### 思いつくままに

今夏は6月下旬から厳しい暑さが続き、梅雨明けも例年より10日ほど早く本格的な暑い夏になりました。また、電力不足の懸念で節電要請

もあり、熱中症に気をつけながら暑さ対策を工夫し、電力の使用を少なくすることも必要です。特に高齢者はエアコン等を適度に使用し、暑い夏を元気に過ごしたいものです。私事で恐縮ですが、定年退職後は体力低下もあり、健康第一を目標として明るく楽しい人生を過ごせるように頑張っています。健康への取り組みとして、できるだけ速歩で歩くことに心がけています。具体的には週4日以上、1日1時間半を歩き、一方では同好会にも入って楽しんでいきます。趣味を通じて多くの人たちと対話や活動をすることが健康維持と活性化につながっていると感じています。ますます高齢化社会になりますが、自分自身で健康管理に努め、楽しい人生を送りたいと思っています。(波多野善昭)